

衆議院法務委員会ニュース

平成 24.6.1 第 180 回国会第 5 号

6 月 1 日（金）第 5 回の委員会が開かれました。

- 1 裁判所法の一部を改正する法律案（内閣提出、第 179 回国会閣法第 12 号）
- ・黒岩宇洋君外 2 名（民主）提出の修正案について、提出者辻恵君（民主）から趣旨説明を聴取しました。
 - ・大口善徳君（公明）提出の修正案に対し、国会法第 57 条の 3 の規定により内閣の意見を聴取したところ、小川法務大臣から、「反対である」旨の発言がありました。
 - ・原案及び両修正案について、小川法務大臣及び政府参考人並びに修正案提出者黒岩宇洋君（民主） 階猛君（民主）及び辻恵君（民主）に対し質疑を行いました。
 - ・階猛君（民主）から質疑終局の動議が提出され、採決を行った結果、賛成多数をもって可決されました。
（賛成 - 民主、公明 反対 - 中島政希君、横糸勝仁君 欠席 - 自民、日本）
 - ・原案及び両修正案に対し、大口善徳君（公明）が討論を行いました。
 - ・大口善徳君（公明）提出の修正案について採決を行った結果、賛成少数をもって否決されました。
（賛成 - 公明、中島政希君、横糸勝仁君 反対 - 民主 欠席 - 自民、日本）
 - ・黒岩宇洋君外 2 名（民主）提出の修正案について採決を行った結果、賛成多数をもって可決され、本案は修正議決すべきものと決しました。
（賛成 - 民主、公明、中島政希君 反対 - 横糸勝仁君 欠席 - 自民、日本）
 - ・黒岩宇洋君外 4 名（民主、公明）から提出された附帯決議案について、辻恵君（民主）から趣旨説明を聴取しました。
 - ・採決を行った結果、賛成多数をもってこれを付することに決しました。
（賛成 - 民主、公明、中島政希君 反対 - 横糸勝仁君 欠席 - 自民、日本）

（質疑者及び主な質疑内容）

大口善徳君（公明）

- ・司法試験の年間合格者数 3,000 人という目標と今後の法曹人口について、歴代の法務大臣の答弁を踏まえて、法務大臣の所見を伺いたい。
- ・4 月 20 日に総務省が公表した「法曹人口の拡大及び法曹養成制度の改革に関する政策評価書」において、法務省に対し司法試験の年間合格者数に係る目標値の検討が勧告されたが、この勧告の尊重義務について、総務省に伺いたい。
- ・民主党提出の修正案に規定されている合議制の組織と、現在、法曹の養成に関する制度の在り方について検討を行っている法曹の養成に関するフォーラムとの関係性について、修正案提出者に伺いたい。
- ・我が国における現行の司法修習制度では、修習専念義務を課し、兼業やアルバイトを禁じているが、給与は支給されていない。諸外国の制度と比較した上で、司法修習生に対する給与の支給について、法務大臣の見解を伺いたい。

- 2 刑法等の一部を改正する法律案（第 179 回国会内閣提出第 13 号、参議院送付）
薬物使用等の罪を犯した者に対する刑の一部の執行猶予に関する法律案（第 179 回国会内閣提出第 14 号、参議院送付）
- ・小川法務大臣から提案理由の説明を聴取しました。